



平成26年10月3日

各 位

会 社 名 SBIホールディングス株式会社

(コード：8473、東証第一部)

代 表 者 名 代表取締役 執行役員社長 北尾 吉孝

問 合 せ 先 責 任 者 取締役 執行役員常務 森田 俊平

(訂正) 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)の訂正に関するお知らせ

平成25年8月8日に開示いたしました「平成26年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」の一部を訂正しましたのでお知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、平成26年10月3日付「過年度に係る決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶことから訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には_____線を付して表示しております。

(訂正後)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成25年8月8日
上場取引所 東

上場会社名 SBIホールディングス株式会社
コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 北尾 吉孝
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 森田 俊平 TEL 03-6229-0100
四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	80,105	118.6	31,278	692.7	30,457	777.2	17,829	672.0	16,269	-	22,140	-
25年3月期第1四半期	36,639	0.3	3,946	-	3,472	-	2,310	-	1,434	-	△1,236	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	75.17	75.16
25年3月期第1四半期	6.54	6.54

- (注) 1. 平成26年3月期第1四半期の親会社の所有者に帰属する四半期利益の対前年同四半期増減率は1,034.5%となっており、1,000%を超えるため「-」と記載しております。
2. 平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した遡及調整後の基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を記載しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,777,654	379,681	321,441	11.6
25年3月期	2,494,387	360,535	303,299	12.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	10.00	10.00
26年3月期	-	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	-	-

- (注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
平成26年3月期における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

詳細は添付資料の3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	224,534,961株	25年3月期	224,525,781株
26年3月期1Q	8,101,784株	25年3月期	8,098,446株
26年3月期1Q	216,433,882株	25年3月期1Q	219,107,107株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っているため、当該株式分割後の株式数を基準として遡及的に調整した期中平均株式数を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。また、この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成25年8月8日・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) 要約四半期連結財務諸表注記	10
事業セグメント	10
営業収益	11
1株当たり四半期利益	11
重要な後発事象	12

※ 本第1四半期決算短信の添付資料においては、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間を「第1四半期」、前連結会計年度を「前期」と記載しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績につきましては、営業収益が80,105百万円(前年同期比118.6%増加)、営業利益は31,278百万円(同692.7%増加)、税引前四半期利益は30,457百万円(同777.2%増加)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は16,269百万円(同1,034.5%増加)となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

	営業収益			税引前四半期利益		
	前第1四半期	当第1四半期		前第1四半期	当第1四半期	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金融サービス事業	23,668	38,480	62.6	659	9,921	1,404.8
アセットマネジメント事業	<u>11,679</u>	38,990	<u>233.9</u>	<u>5,127</u>	21,925	<u>327.7</u>
バイオ関連事業	276	1,272	360.0	(687)	71	—
計	<u>35,623</u>	78,742	<u>121.0</u>	<u>5,099</u>	31,917	<u>525.9</u>
その他	1,663	1,738	4.5	134	201	49.7
消去又は全社	(647)	(375)	—	(1,761)	(1,661)	—
連結	<u>36,639</u>	80,105	<u>118.6</u>	<u>3,472</u>	30,457	<u>777.2</u>

(%表示は対前年同期増減率)

(金融サービス事業)

証券関連事業、銀行業、保険事業、住宅ローンの貸出しに関する事業、クレジットカード事業、リース事業などの多種多様な金融関連事業及び金融商品等の情報提供に関する事業を行っております。

当第1四半期における営業収益は、38,480百万円(同62.6%増加)、税引前四半期利益は9,921百万円(同1,404.8%増加)となりました。

(アセットマネジメント事業)

国内外のIT、バイオ、環境・エネルギー及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業を行っております。

当第1四半期における営業収益は、38,990百万円(同233.9%増加)、税引前四半期利益21,925百万円(同327.7%増加)となりました。当事業の営業収益は、主に営業投資有価証券から生ずる収益であり、公正価値の変動額も含まれております。なお、当事業の業績には、投資育成等のために取得した企業等のうち支配していると認められる企業を連結しているため、同企業の業績が含まれております。

(バイオ関連事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)(※)を活用した医薬品や、がん及び免疫分野における医薬品などの開発と販売に関する事業を行っております。

当第1四半期における営業収益は、1,272百万円(同360.0%増加)、税引前四半期利益は71百万円(前年同期は687百万円の損失)となりました。

(※)5-アミノレブリン酸(ALA)とは、体内のミトコンドリアで作られるアミノ酸で、ヘムやシトクロムと呼ばれるエネルギー生産に関与するたんぱく質の原料となる重要な物質ですが、加齢に伴い生産性が低下することが知られています。ALAは、焼酎粕や赤ワイン、かいわれ大根等の食品にも含まれるほか、植物の葉緑体原料としても知られています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は2,777,654百万円となり、前期末の2,494,387百万円から283,267百万円の増加となりました。また、資本は前期末に比べ19,146百万円増加し、379,681百万円となりました。

なお、当第1四半期末の現金及び現金同等物残高は175,154百万円となり、前期末の133,362百万円から41,792百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、69,226百万円の収入(前第1四半期は38,117百万円の収入)となりました。これは主に、「営業投資有価証券の増減」が15,573百万円の支出となった一方で、「税引前四半期利益」が30,457百万円、「営業債務及びその他の債務の増減」が27,851百万円及び「証券業関連資産及び負債の増減」が30,421百万円の収入となったこと等の要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,374百万円の収入(前第1四半期は10,806百万円の収入)となりました。これは主に、「投資有価証券の売却による収入」が5,463百万円となったこと等の要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、33,462百万円の支出(前第1四半期は47,438百万円の支出)となりました。これは主に、「短期借入金の純増減額」と「長期借入による収入」と「長期借入金の返済による支出」の合計額が30,132百万円の支出となったこと等の要因によるものであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(IFRSにより要求される会計方針の変更)

当企業グループが要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の新たに適用する基準を除き、前期の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当企業グループは、当第1四半期より以下の基準を適用しております。これらについては、当第1四半期において重要な影響はありません。

IFRS	新設・改訂の概要
IFRS第10号 連結財務諸表	支配の定義の明確化及びすべての企業に適用すべき連結の基礎としての支配の概念を設定
IFRS第11号 共同支配の取決め	法形態ではなくアレンジメント上の権利・義務に基づいた共同支配を有するアレンジメントに係る分類及び会計処理を設定
IFRS第12号 他の企業への関与の開示	子会社、ジョイント・アレンジメント、関連会社及び非連結の事業体を含む他の事業体への持分に関する開示要求
IFRS第13号 公正価値測定	すべての基準書で適用すべき公正価値測定の単一のガイダンスを設定
IAS第1号 財務諸表の表示	その他の包括利益の項目の表示方法を改訂
IAS第19号 従業員給付	数理計算上の差異及び過去勤務費用の認識、退職後給付の表示及び開示
IAS第28号 関連会社及び共同支配企業に対する投資	IFRS第10号、IFRS第11号及びIFRS第12号の公表に基づく変更
IAS第34号 期中財務報告	期中財務諸表において公正価値に関する注記の開示要求

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前期末 (2013年3月31日)	当第1四半期末 (2013年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
現金及び現金同等物	133,362	175,154
営業債権及びその他の債権	412,477	381,531
証券業関連資産		
預託金	846,445	962,864
信用取引資産	164,935	181,563
その他の証券業関連資産	422,265	540,978
証券業関連資産計	1,433,645	1,685,405
その他の金融資産	26,694	28,629
営業投資有価証券	119,268	140,552
その他の投資有価証券	57,209	54,135
持分法で会計処理されている投資	35,689	35,402
投資不動産	36,355	37,816
有形固定資産	10,517	11,102
無形資産	185,581	186,976
その他の資産	29,928	29,897
繰延税金資産	13,662	11,055
資産合計	2,494,387	2,777,654
負債		
社債及び借入金	344,360	311,982
営業債務及びその他の債務	48,894	77,729
証券業関連負債		
信用取引負債	153,612	81,485
有価証券担保借入金	135,609	208,445
顧客からの預り金	387,310	478,838
受入保証金	372,440	470,663
その他の証券業関連負債	255,634	347,847
証券業関連負債計	1,304,605	1,587,278
顧客預金	376,177	355,077
未払法人所得税	2,192	1,990
その他の金融負債	35,371	35,103
その他の負債	15,430	15,921
繰延税金負債	6,823	12,893
負債合計	2,133,852	2,397,973
資本		
資本金	81,668	81,675
資本剰余金	160,550	160,401
自己株式	(5,117)	(5,137)
その他の資本の構成要素	6,196	9,279
利益剰余金	60,002	75,223
親会社の所有者に帰属する持分合計	303,299	321,441
非支配持分	57,236	58,240
資本合計	360,535	379,681
負債・資本合計	2,494,387	2,777,654

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
要約四半期連結損益計算書

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
営業収益	<u>36,639</u>	80,105
営業費用		
営業原価	(12,596)	(17,494)
金融費用	(1,085)	(5,158)
販売費及び一般管理費	(17,567)	(24,459)
その他の費用	(598)	(915)
営業費用合計	<u>(31,846)</u>	<u>(48,026)</u>
持分法による投資利益	(847)	(801)
営業利益	<u>3,946</u>	31,278
その他の金融収益・費用		
その他の金融収益	148	64
その他の金融費用	(622)	(885)
その他の金融収益・費用合計	<u>(474)</u>	<u>(821)</u>
税引前四半期利益	<u>3,472</u>	30,457
法人所得税費用	<u>(1,162)</u>	(12,628)
四半期利益	<u>2,310</u>	<u>17,829</u>
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	<u>1,434</u>	16,269
非支配持分	876	1,560
四半期利益	<u>2,310</u>	<u>17,829</u>
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	<u>6.54</u>	75.17
希薄化後(円)	<u>6.54</u>	75.16

要約四半期連結包括利益計算書

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	<u>2,310</u>	17,829
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	(294)	1,125
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	(3,301)	3,186
キャッシュ・フロー・ヘッジ	49	—
税引後その他の包括利益	<u>(3,546)</u>	<u>4,311</u>
四半期包括利益	<u>(1,236)</u>	<u>22,140</u>
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	<u>(2,007)</u>	20,474
非支配持分	771	1,666
四半期包括利益	<u>(1,236)</u>	<u>22,140</u>

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期(自2012年4月1日 至2012年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の資 本の構成要 素	利益 剰余金	合計	非支配 持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2012年4月1日残高	81,665	160,471	(3,180)	(1,363)	<u>58,315</u>	<u>295,908</u>	55,382	<u>351,290</u>
四半期利益	—	—	—	—	<u>1,434</u>	<u>1,434</u>	876	<u>2,310</u>
その他の包括利益	—	—	—	(3,441)	—	(3,441)	(105)	(3,546)
四半期包括利益合計	—	—	—	(3,441)	<u>1,434</u>	<u>(2,007)</u>	771	<u>(1,236)</u>
剰余金の配当	—	—	—	—	(2,208)	(2,208)	(143)	(2,351)
自己株式の取得	—	—	(2,000)	—	—	(2,000)	—	(2,000)
自己株式の処分	—	—	16	—	—	16	—	16
支配喪失を伴わない子会社に 対する所有者持分の変動	—	(1,095)	—	—	—	(1,095)	4,335	3,240
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	(40)	40	—	—	—
2012年6月30日残高	<u>81,665</u>	<u>159,376</u>	<u>(5,164)</u>	<u>(4,844)</u>	<u>57,581</u>	<u>288,614</u>	<u>60,345</u>	<u>348,959</u>

当第1四半期(自2013年4月1日 至2013年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の資 本の構 成要素	利益 剰余金	合計	非支配 持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2013年4月1日残高	81,668	160,550	(5,117)	6,196	60,002	303,299	57,236	360,535
四半期利益	—	—	—	—	16,269	16,269	1,560	17,829
その他の包括利益	—	—	—	4,205	—	4,205	106	4,311
四半期包括利益合計	—	—	—	4,205	16,269	20,474	1,666	22,140
新規普通株式の発行	7	7	—	—	—	14	—	14
剰余金の配当	—	—	—	—	(2,170)	(2,170)	(365)	(2,535)
自己株式の取得	—	—	(31)	—	—	(31)	—	(31)
自己株式の処分	—	1	11	—	—	12	—	12
支配喪失を伴わない子会社に 対する所有者持分の変動	—	(157)	—	—	—	(157)	(297)	(454)
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	(1,122)	1,122	—	—	—
2013年6月30日残高	<u>81,675</u>	<u>160,401</u>	<u>(5,137)</u>	<u>9,279</u>	<u>75,223</u>	<u>321,441</u>	<u>58,240</u>	<u>379,681</u>

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,472	30,457
減価償却費及び償却費	1,863	2,667
持分法による投資利益	847	801
受取利息及び受取配当金	(4,685)	(17,941)
支払利息	1,704	5,918
営業投資有価証券の増減	(6,381)	(15,573)
営業債権及びその他の債権の増減	15,400	24,262
営業債務及びその他の債務の増減	2,731	27,851
証券業関連資産及び負債の増減	23,547	30,421
顧客預金の増減	—	(27,745)
その他	1,433	(753)
小計	39,931	60,365
利息及び配当金の受取額	4,569	18,102
利息の支払額	(1,635)	(6,776)
法人所得税の支払額	(4,748)	(2,465)
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,117	69,226

注記	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	(1,011)	(1,163)
投資有価証券の取得による支出	(2,729)	(1,641)
投資有価証券の売却による収入	342	5,463
子会社の取得による支出	—	(2,057)
子会社の売却による収入	13,000	2,862
貸付による支出	(1,738)	(859)
貸付金の回収による収入	1,808	2,859
その他	1,134	(1,090)
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,806	4,374
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	(13,829)	(23,526)
長期借入による収入	200	5,294
長期借入金の返済による支出	(5,004)	(11,900)
社債の償還による支出	(30,540)	—
株式の発行による収入	—	14
非支配持分からの払込みによる収入	1,916	13
投資事業組合等における非支配持分からの出資受 入による収入	112	116
配当金の支払額	(2,079)	(2,029)
非支配持分への配当金の支払額	(123)	(362)
投資事業組合等における非支配持分への分配金支 払額	(17)	(521)
自己株式の取得による支出	(2,000)	(31)
非支配持分への子会社持分売却による収入	4,347	19
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(91)	(69)
その他	(330)	(480)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(47,438)	(33,462)
現金及び現金同等物の増減額	1,485	40,138
現金及び現金同等物の期首残高	159,833	133,362
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(2,059)	1,654
現金及び現金同等物の四半期末残高	159,259	175,154

- (5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (6) 要約四半期連結財務諸表注記

事業セグメント

当企業グループは、インターネットを通じた金融に関する事業や国内外への投資に関する事業を中核に据えた総合金融グループとして事業を展開しており、これらに当企業グループ最大の成長分野と位置づけているバイオ関連事業を加えた主要3事業を報告セグメントとしております。

当企業グループの報告セグメントは、当企業グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメントの主な事業内容は、次のとおりであります。

(金融サービス事業)

金融サービス事業は、証券関連事業、銀行業、保険事業、住宅ローンの貸出しに関する事業、クレジットカード事業、リース事業などの多種多様な金融関連事業及び金融商品等の情報提供に関する事業を行っております。

(アセットマネジメント事業)

国内外のIT、バイオ、環境・エネルギー及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業を行っております。また、投資育成等のために取得したベンチャー企業等を連結範囲に含めており、当企業が行う事業が含まれております。

(バイオ関連事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)を活用した医薬品や、がん及び免疫分野における医薬品などの開発と販売に関する事業を行っております。

その他には、投資用収益物件の開発と販売やインターネットによる仲介サービスサイトの運営等を行う住宅不動産関連事業などが含まれますが、当第1四半期の報告セグメントと定義付けるための定量的な基準値を満たしておりません。

消去又は全社には、特定の事業セグメントに配賦されない損益及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。なお、セグメント間の内部取引価格は市場実勢価格に基づいております。

当企業グループの報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

前第1四半期(自2012年4月1日 至2012年6月30日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益	23,668	11,679	276	35,623	1,663	(647)	36,639
税引前四半期利益	659	5,127	(687)	5,099	134	(1,761)	3,472

当第1四半期(自2013年4月1日 至2013年6月30日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益	38,480	38,990	1,272	78,742	1,738	(375)	80,105
税引前四半期利益	9,921	21,925	71	31,917	201	(1,661)	30,457

営業収益

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
営業収益		
金融収益		
受取利息(注)	4,274	17,102
受取配当金	678	155
FVTPLの金融資産から生ずる収益	<u>6,128</u>	22,417
トレーディング損益	2,473	3,435
金融収益合計	<u>13,553</u>	43,109
役務の提供等による収益	16,707	29,658
その他の収益	6,379	7,338
営業収益合計	<u>36,639</u>	80,105

(注) 金融収益の受取利息は、償却原価で測定される金融資産から生ずるものであります。

1株当たり四半期利益

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益は次の情報に基づいて算定しております。

なお、2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますので、当該株式分割後の株式数を基準として遡及的に調整した株式数に基づき、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算定しております。

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
親会社の所有者に帰属する四半期利益	<u>1,434</u>	16,269
加重平均株式数		
基本的加重平均普通株式数(株)	219,107,107	216,433,882
希薄化効果:ストック・オプション(株)	28,906	19,522
希薄化効果調整後加重平均普通株式数(株)	<u>219,136,013</u>	<u>216,453,404</u>
1株当たり四半期利益(親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	<u>6.54</u>	75.17
希薄化後(円)	<u>6.54</u>	75.16

重要な後発事象

(社債の発行)

当社は、下記の通り、総額で300億円の国内無担保普通社債を発行いたしました。

SBIホールディングス株式会社第5回無担保社債(社債間限定同順位特約付)

- | | |
|------------|------------------------------------|
| (1) 発行総額 | 金300億円 |
| (2) 各社債の金額 | 金100万円 |
| (3) 利率 | 2.15% |
| (4) 発行価格 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| (5) 払込期日 | 2013年8月7日 |
| (6) 償還期限 | 2016年8月5日(3年債、満期一括償還) |
| (7) 資金使途 | 社債償還資金 |
| (8) 引受会社 | 大和証券株式会社
株式会社SBI証券
みずほ証券株式会社 |
| (9) 社債管理者 | 株式会社りそな銀行 |

(ピーシーエー生命保険株式会社の子会社化)

当社は、2013年7月16日開催の取締役会において、関係当局の認可等を前提に、英国ブルーデンシヤルグループ傘下の日本法人であるピーシーエー生命保険株式会社(以下、「ピーシーエー生命」という。)の発行済みの全株式を取得する譲渡契約を締結することについて決議し、同日当該譲渡契約を締結いたしました。

(1) 株式の取得の理由

ピーシーエー生命は、13万件(2013年3月末)を超える既契約を保有している生命保険会社であります。当企業グループはグループ戦略の一環として、以前より生命保険事業への再参入を検討しており、ピーシーエー生命の株式取得によって日本で生命保険事業をスタートするための貴重な機会を得ることができると判断するとともに、既契約者を保護しながら、新たな戦略を通じて生命保険事業を当企業グループの金融サービス事業におけるコア事業の一つとして成長させていきたいと考えております。

(2) 株式取得の相手先会社の名称

Prudential Corporation Holdings Limited

(3) 取得する会社の名称、事業内容及び資本金

- 1) 会社の名称: ピーシーエー生命保険株式会社
- 2) 事業内容: 保険業
- 3) 資本金: 475億円(2013年3月31日現在)

(4) 株式譲渡実行日

関係当局の認可等を得た上で実行するため、現時点では未定であります。

(5) 取得株式数、取得価額及び取得後の所有株式数等

- 1) 取得株式数: 1,480,000株(議決権の数: 1,480,000個)
- 2) 取得価額: 85百万米ドル(アドバイザー費用等の概算額: 35百万円)
- 3) 取得後の所有株式数等: 1,480,000株(議決権の数: 1,480,000個)、議決権所有割合: 100%

(訂正前)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成25年8月8日
上場取引所 東

上場会社名 SBIホールディングス株式会社
 コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 北尾 吉孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 森田 俊平 TEL 03-6229-0100
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	80,105	118.9	31,278	700.8	30,457	787.5	17,829	682.4	16,269	—	22,140	—
25年3月期第1四半期	36,599	△12.3	3,906	1.8	3,432	2.5	2,279	139.3	1,403	335.4	△1,267	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	75.17	75.16
25年3月期第1四半期	6.41	6.40

- (注) 1. 平成26年3月期第1四半期の親会社の所有者に帰属する四半期利益の対前年同四半期増減率は1,059.2%となっており、1,000%を超えるため「—」と記載しております。
 2. 平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した遡及調整後の基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を記載しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,777,654	379,681	321,441	11.6
25年3月期	2,494,387	360,535	303,299	12.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

- (注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成26年3月期における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

詳細は添付資料の3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	224,534,961株	25年3月期	224,525,781株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	8,101,784株	25年3月期	8,098,446株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	216,433,882株	25年3月期1Q	219,107,107株

平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っているため、当該株式分割後の株式数を基準として遡及的に調整した期中平均株式数を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。また、この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

・平成25年8月8日・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) 要約四半期連結財務諸表注記	10
事業セグメント	10
営業収益	11
1株当たり四半期利益	11
重要な後発事象	12

※ 本第1四半期決算短信の添付資料においては、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間を「第1四半期」、前連結会計年度を「前期」と記載しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績につきましては、営業収益が80,105百万円(前年同期比118.9%増加)、営業利益は31,278百万円(同700.8%増加)、税引前四半期利益は30,457百万円(同787.5%増加)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は16,269百万円(同1,059.2%増加)となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

	営業収益			税引前四半期利益		
	前第1四半期	当第1四半期		前第1四半期	当第1四半期	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金融サービス事業	23,668	38,480	62.6	659	9,921	1,404.8
アセットマネジメント事業	<u>11,639</u>	38,990	<u>235.0</u>	<u>5,087</u>	21,925	<u>331.0</u>
バイオ関連事業	276	1,272	360.0	(687)	71	—
計	<u>35,583</u>	78,742	<u>121.3</u>	<u>5,059</u>	31,917	<u>530.9</u>
その他	1,663	1,738	4.5	134	201	49.7
消去又は全社	(647)	(375)	—	(1,761)	(1,661)	—
連結	<u>36,599</u>	80,105	<u>118.9</u>	<u>3,432</u>	30,457	<u>787.5</u>

(%表示は対前年同期増減率)

(金融サービス事業)

証券関連事業、銀行業、保険事業、住宅ローンの貸出しに関する事業、クレジットカード事業、リース事業などの多種多様な金融関連事業及び金融商品等の情報提供に関する事業を行っております。

当第1四半期における営業収益は、38,480百万円(同62.6%増加)、税引前四半期利益は9,921百万円(同1,404.8%増加)となりました。

(アセットマネジメント事業)

国内外のIT、バイオ、環境・エネルギー及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業を行っております。

当第1四半期における営業収益は、38,990百万円(同235.0%増加)、税引前四半期利益21,925百万円(同331.0%増加)となりました。当事業の営業収益は、主に営業投資有価証券から生ずる収益であり、公正価値の変動額も含まれております。なお、当事業の業績には、投資育成等のために取得した企業等のうち支配していると認められる企業を連結しているため、同企業の業績が含まれております。

(バイオ関連事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)(※)を活用した医薬品や、がん及び免疫分野における医薬品などの開発と販売に関する事業を行っております。

当第1四半期における営業収益は、1,272百万円(同360.0%増加)、税引前四半期利益は71百万円(前年同期は687百万円の損失)となりました。

(※)5-アミノレブリン酸(ALA)とは、体内のミトコンドリアで作られるアミノ酸で、ヘムやシクロムと呼ばれるエネルギー生産に関与するたんぱく質の原料となる重要な物質ですが、加齢に伴い生産性が低下することが知られています。ALAは、焼酎粕や赤ワイン、かいわれ大根等の食品にも含まれるほか、植物の葉緑体原料としても知られています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は2,777,654百万円となり、前期末の2,494,387百万円から283,267百万円の増加となりました。また、資本は前期末に比べ19,146百万円増加し、379,681百万円となりました。

なお、当第1四半期末の現金及び現金同等物残高は175,154百万円となり、前期末の133,362百万円から41,792百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、69,226百万円の収入(前第1四半期は38,117百万円の収入)となりました。これは主に、「営業投資有価証券の増減」が15,573百万円の支出となった一方で、「税引前四半期利益」が30,457百万円、「営業債務及びその他の債務の増減」が27,851百万円及び「証券業関連資産及び負債の増減」が30,421百万円の収入となったこと等の要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,374百万円の収入(前第1四半期は10,806百万円の収入)となりました。これは主に、「投資有価証券の売却による収入」が5,463百万円となったこと等の要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、33,462百万円の支出(前第1四半期は47,438百万円の支出)となりました。これは主に、「短期借入金の純増減額」と「長期借入による収入」と「長期借入金の返済による支出」の合計額が30,132百万円の支出となったこと等の要因によるものであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(IFRSにより要求される会計方針の変更)

当企業グループが要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の新たに適用する基準を除き、前期の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当企業グループは、当第1四半期より以下の基準を適用しております。これらについては、当第1四半期において重要な影響はありません。

IFRS	新設・改訂の概要
IFRS第10号 連結財務諸表	支配の定義の明確化及びすべての企業に適用すべき連結の基礎としての支配の概念を設定
IFRS第11号 共同支配の取決め	法形態ではなくアレンジメント上の権利・義務に基づいた共同支配を有するアレンジメントに係る分類及び会計処理を設定
IFRS第12号 他の企業への関与の開示	子会社、ジョイント・アレンジメント、関連会社及び非連結の事業体を含む他の事業体への持分に関する開示要求
IFRS第13号 公正価値測定	すべての基準書で適用すべき公正価値測定の単一のガイダンスを設定
IAS第1号 財務諸表の表示	その他の包括利益の項目の表示方法を改訂
IAS第19号 従業員給付	数理計算上の差異及び過去勤務費用の認識、退職後給付の表示及び開示
IAS第28号 関連会社及び共同支配企業に対する投資	IFRS第10号、IFRS第11号及びIFRS第12号の公表に基づく変更
IAS第34号 期中財務報告	期中財務諸表において公正価値に関する注記の開示要求

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前期末 (2013年3月31日)	当第1四半期末 (2013年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
現金及び現金同等物	133,362	175,154
営業債権及びその他の債権	412,477	381,531
証券業関連資産		
預託金	846,445	962,864
信用取引資産	164,935	181,563
その他の証券業関連資産	422,265	540,978
証券業関連資産計	1,433,645	1,685,405
その他の金融資産	26,694	28,629
営業投資有価証券	119,268	140,552
その他の投資有価証券	57,209	54,135
持分法で会計処理されている投資	35,689	35,402
投資不動産	36,355	37,816
有形固定資産	10,517	11,102
無形資産	185,581	186,976
その他の資産	29,928	29,897
繰延税金資産	13,662	11,055
資産合計	2,494,387	2,777,654
負債		
社債及び借入金	344,360	311,982
営業債務及びその他の債務	48,894	77,729
証券業関連負債		
信用取引負債	153,612	81,485
有価証券担保借入金	135,609	208,445
顧客からの預り金	387,310	478,838
受入保証金	372,440	470,663
その他の証券業関連負債	255,634	347,847
証券業関連負債計	1,304,605	1,587,278
顧客預金	376,177	355,077
未払法人所得税	2,192	1,990
その他の金融負債	35,371	35,103
その他の負債	15,430	15,921
繰延税金負債	6,823	12,893
負債合計	2,133,852	2,397,973
資本		
資本金	81,668	81,675
資本剰余金	160,550	160,401
自己株式	(5,117)	(5,137)
その他の資本の構成要素	6,196	9,279
利益剰余金	60,002	75,223
親会社の所有者に帰属する持分合計	303,299	321,441
非支配持分	57,236	58,240
資本合計	360,535	379,681
負債・資本合計	2,494,387	2,777,654

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
要約四半期連結損益計算書

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
営業収益	<u>36,599</u>	80,105
営業費用		
営業原価	(12,596)	(17,494)
金融費用	(1,085)	(5,158)
販売費及び一般管理費	(17,567)	(24,459)
その他の費用	(598)	(915)
営業費用合計	<u>(31,846)</u>	<u>(48,026)</u>
持分法による投資利益	(847)	(801)
営業利益	<u>3,906</u>	31,278
その他の金融収益・費用		
その他の金融収益	148	64
その他の金融費用	(622)	(885)
その他の金融収益・費用合計	<u>(474)</u>	<u>(821)</u>
税引前四半期利益	<u>3,432</u>	30,457
法人所得税費用	<u>(1,153)</u>	(12,628)
四半期利益	<u>2,279</u>	<u>17,829</u>
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	<u>1,403</u>	16,269
非支配持分	876	1,560
四半期利益	<u>2,279</u>	<u>17,829</u>
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	<u>6.41</u>	75.17
希薄化後(円)	<u>6.40</u>	75.16

要約四半期連結包括利益計算書

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	<u>2,279</u>	17,829
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	(294)	1,125
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	(3,301)	3,186
キャッシュ・フロー・ヘッジ	49	—
税引後その他の包括利益	<u>(3,546)</u>	<u>4,311</u>
四半期包括利益	<u><u>(1,267)</u></u>	<u><u>22,140</u></u>
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	<u>(2,038)</u>	20,474
非支配持分	771	1,666
四半期包括利益	<u><u>(1,267)</u></u>	<u><u>22,140</u></u>

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期(自2012年4月1日 至2012年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金	合計	非支配 持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2012年4月1日残高	81,665	160,471	(3,180)	(1,363)	<u>58,930</u>	<u>296,523</u>	55,382	<u>351,905</u>
四半期利益	—	—	—	—	<u>1,403</u>	<u>1,403</u>	876	<u>2,279</u>
その他の包括利益	—	—	—	(3,441)	—	(3,441)	(105)	(3,546)
四半期包括利益合計	—	—	—	(3,441)	<u>1,403</u>	<u>(2,038)</u>	771	<u>(1,267)</u>
剰余金の配当	—	—	—	—	(2,208)	(2,208)	(143)	(2,351)
自己株式の取得	—	—	(2,000)	—	—	(2,000)	—	(2,000)
自己株式の処分	—	—	16	—	—	16	—	16
支配喪失を伴わない子会社に 対する所有者持分の変動	—	(1,095)	—	—	—	(1,095)	4,335	3,240
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	(40)	40	—	—	—
2012年6月30日残高	<u>81,665</u>	<u>159,376</u>	<u>(5,164)</u>	<u>(4,844)</u>	<u>58,165</u>	<u>289,198</u>	<u>60,345</u>	<u>349,543</u>

当第1四半期(自2013年4月1日 至2013年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金	合計	非支配 持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2013年4月1日残高	81,668	160,550	(5,117)	6,196	60,002	303,299	57,236	360,535
四半期利益	—	—	—	—	16,269	16,269	1,560	17,829
その他の包括利益	—	—	—	4,205	—	4,205	106	4,311
四半期包括利益合計	—	—	—	4,205	16,269	20,474	1,666	22,140
新規普通株式の発行	7	7	—	—	—	14	—	14
剰余金の配当	—	—	—	—	(2,170)	(2,170)	(365)	(2,535)
自己株式の取得	—	—	(31)	—	—	(31)	—	(31)
自己株式の処分	—	1	11	—	—	12	—	12
支配喪失を伴わない子会社に 対する所有者持分の変動	—	(157)	—	—	—	(157)	(297)	(454)
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	(1,122)	1,122	—	—	—
2013年6月30日残高	<u>81,675</u>	<u>160,401</u>	<u>(5,137)</u>	<u>9,279</u>	<u>75,223</u>	<u>321,441</u>	<u>58,240</u>	<u>379,681</u>

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,432	30,457
減価償却費及び償却費	1,863	2,667
持分法による投資利益	847	801
受取利息及び受取配当金	(4,685)	(17,941)
支払利息	1,704	5,918
営業投資有価証券の増減	(6,341)	(15,573)
営業債権及びその他の債権の増減	15,400	24,262
営業債務及びその他の債務の増減	2,731	27,851
証券業関連資産及び負債の増減	23,547	30,421
顧客預金の増減	—	(27,745)
その他	1,433	(753)
小計	39,931	60,365
利息及び配当金の受取額	4,569	18,102
利息の支払額	(1,635)	(6,776)
法人所得税の支払額	(4,748)	(2,465)
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,117	69,226

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	(1,011)	(1,163)
投資有価証券の取得による支出	(2,729)	(1,641)
投資有価証券の売却による収入	342	5,463
子会社の取得による支出	—	(2,057)
子会社の売却による収入	13,000	2,862
貸付による支出	(1,738)	(859)
貸付金の回収による収入	1,808	2,859
その他	1,134	(1,090)
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,806	4,374
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	(13,829)	(23,526)
長期借入による収入	200	5,294
長期借入金の返済による支出	(5,004)	(11,900)
社債の償還による支出	(30,540)	—
株式の発行による収入	—	14
非支配持分からの払込みによる収入	1,916	13
投資事業組合等における非支配持分からの出資受 入による収入	112	116
配当金の支払額	(2,079)	(2,029)
非支配持分への配当金の支払額	(123)	(362)
投資事業組合等における非支配持分への分配金支 払額	(17)	(521)
自己株式の取得による支出	(2,000)	(31)
非支配持分への子会社持分売却による収入	4,347	19
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(91)	(69)
その他	(330)	(480)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(47,438)	(33,462)
現金及び現金同等物の増減額	1,485	40,138
現金及び現金同等物の期首残高	159,833	133,362
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(2,059)	1,654
現金及び現金同等物の四半期末残高	159,259	175,154

(5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表注記

事業セグメント

当企業グループは、インターネットを通じた金融に関する事業や国内外への投資に関する事業を中核に据えた総合金融グループとして事業を展開しており、これらに当企業グループ最大の成長分野と位置づけているバイオ関連事業を加えた主要3事業を報告セグメントとしております。

当企業グループの報告セグメントは、当企業グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメントの主な事業内容は、次のとおりであります。

(金融サービス事業)

金融サービス事業は、証券関連事業、銀行業、保険事業、住宅ローンの貸出しに関する事業、クレジットカード事業、リース事業などの多種多様な金融関連事業及び金融商品等の情報提供に関する事業を行っております。

(アセットマネジメント事業)

国内外のIT、バイオ、環境・エネルギー及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業を行っております。また、投資育成等のために取得したベンチャー企業等を連結範囲に含めており、当企業が行う事業が含まれております。

(バイオ関連事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)を活用した医薬品や、がん及び免疫分野における医薬品などの開発と販売に関する事業を行っております。

その他には、投資用収益物件の開発と販売やインターネットによる仲介サービスサイトの運営等を行う住宅不動産関連事業などが含まれますが、当第1四半期の報告セグメントと定義付けるための定量的な基準値を満たしておりません。

消去又は全社には、特定の事業セグメントに配賦されない損益及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。なお、セグメント間の内部取引価格は市場実勢価格に基づいております。

当企業グループの報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

前第1四半期(自2012年4月1日 至2012年6月30日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益	23,668	11,639	276	35,583	1,663	(647)	36,599
税引前四半期利益	659	5,087	(687)	5,059	134	(1,761)	3,432

当第1四半期(自2013年4月1日 至2013年6月30日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益	38,480	38,990	1,272	78,742	1,738	(375)	80,105
税引前四半期利益	9,921	21,925	71	31,917	201	(1,661)	30,457

営業収益

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
営業収益		
金融収益		
受取利息(注)	4,274	17,102
受取配当金	678	155
FVTPLの金融資産から生ずる収益	<u>6,088</u>	22,417
トレーディング損益	2,473	3,435
金融収益合計	<u>13,513</u>	43,109
役務の提供等による収益	16,707	29,658
その他の収益	6,379	7,338
営業収益合計	<u>36,599</u>	80,105

(注) 金融収益の受取利息は、償却原価で測定される金融資産から生ずるものであります。

1株当たり四半期利益

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益は次の情報に基づいて算定しております。

なお、2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますので、当該株式分割後の株式数を基準として遡及的に調整した株式数に基づき、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算定しております。

	前第1四半期 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
	百万円	百万円
親会社の所有者に帰属する四半期利益	<u>1,403</u>	16,269
加重平均株式数		
基本的加重平均普通株式数(株)	219,107,107	216,433,882
希薄化効果:ストック・オプション(株)	28,906	19,522
希薄化効果調整後加重平均普通株式数(株)	<u>219,136,013</u>	<u>216,453,404</u>
1株当たり四半期利益(親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	<u>6.41</u>	75.17
希薄化後(円)	<u>6.40</u>	75.16

重要な後発事象

(社債の発行)

当社は、下記の通り、総額で300億円の国内無担保普通社債を発行いたしました。

SBIホールディングス株式会社第5回無担保社債(社債間限定同順位特約付)

- | | |
|------------|------------------------------------|
| (1) 発行総額 | 金300億円 |
| (2) 各社債の金額 | 金100万円 |
| (3) 利率 | 2.15% |
| (4) 発行価格 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| (5) 払込期日 | 2013年8月7日 |
| (6) 償還期限 | 2016年8月5日(3年債、満期一括償還) |
| (7) 資金使途 | 社債償還資金 |
| (8) 引受会社 | 大和証券株式会社
株式会社SBI証券
みずほ証券株式会社 |
| (9) 社債管理者 | 株式会社りそな銀行 |

(ピーシーエー生命保険株式会社の子会社化)

当社は、2013年7月16日開催の取締役会において、関係当局の認可等を前提に、英国ブルーデンシヤルグループ傘下の日本法人であるピーシーエー生命保険株式会社(以下、「ピーシーエー生命」という。)の発行済みの全株式を取得する譲渡契約を締結することについて決議し、同日当該譲渡契約を締結いたしました。

(1) 株式の取得の理由

ピーシーエー生命は、13万件(2013年3月末)を超える既契約を保有している生命保険会社であります。当企業グループはグループ戦略の一環として、以前より生命保険事業への再参入を検討しており、ピーシーエー生命の株式取得によって日本で生命保険事業をスタートするための貴重な機会を得ることができると判断するとともに、既契約者を保護しながら、新たな戦略を通じて生命保険事業を当企業グループの金融サービス事業におけるコア事業の一つとして成長させていきたいと考えております。

(2) 株式取得の相手先会社の名称

Prudential Corporation Holdings Limited

(3) 取得する会社の名称、事業内容及び資本金

- 1) 会社の名称: ピーシーエー生命保険株式会社
- 2) 事業内容: 保険業
- 3) 資本金: 475億円(2013年3月31日現在)

(4) 株式譲渡実行日

関係当局の認可等を得た上で実行するため、現時点では未定であります。

(5) 取得株式数、取得価額及び取得後の所有株式数等

- 1) 取得株式数: 1,480,000株(議決権の数: 1,480,000個)
- 2) 取得価額: 85百万米ドル(アドバイザー費用等の概算額: 35百万円)
- 3) 取得後の所有株式数等: 1,480,000株(議決権の数: 1,480,000個)、議決権所有割合: 100%